

-古河公方公園- 公園だより



ヒガンバナ

2023年9月号

【発行】

(一財)古河市地域振興公社
古河公方公園(古河総合公園)
茨城県古河市鴻巣399-1
電話0280-47-1129

■「ツヤハダゴマダラカミキリ」が特定外来生物に指定されました

■令和5年9月1日から、ツヤハダゴマダラカミキリが特定外来生物に指定されました。以前から、園内のトチノキ、カツラ、アキニシなどの樹木を食害し、枯死させていたので、駆除の対象になっていましたが、今回改めて特定外来生物という形で駆除の対象となります。園内で見かけたら、捕殺による駆除にご協力ください。

■ツヤハダゴマダラカミキリの見分け方
ツヤハダゴマダラカミキリは、在来のゴマダラカミキリと見た目がほとんど同いため、見分けるのに大変苦労します。主な違いは、首の部分に白い斑点がなく、胴体の羽の付け根の部分がつつつしているものがツヤハダゴマダラカミキリです。

特定外来生物とは？

「特定外来生物」とは、外来生物(海外起源の外来種)であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものの中から指定されます。指定された生物の取り扱いについては、輸入、放出、飼養等、譲渡し等の禁止といった厳しい規制がかかります。特定外来生物は、生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官なども含まれます。[環境省HPより]



ゴマダラカミキリ

白い斑紋

ザラザラ



ツヤハダ
ゴマダラカミキリ

斑紋なし

ツルツル

園内で見かけたら捕殺にご協力ください。

古河公方公園管理事務所 0280-47-112

■NHK朝の連続テレビ小説「らんまん」の撮影が行われました。

■第17週「ムジナモ」の撮影が、園内で行われました。万太郎(神木隆之介)が、ゆう(山谷花純)から誘われて出かけた池のほとりで、見たこともない水生植物と出会います。長屋の仲間たちとの撮影シーンは2日間に渡り放送され、特に、万太郎が池に落水し「ムジナモ」を発見する場面はとても印象に残るシーンでした。普段散歩などで歩いている道も、画面越しに見ると、なんだか新鮮な気持ちになりますね。



①長屋の仲間たちと大八車を押しながら歩くシーン



②池のほとりで長屋の仲間たちが語らうシーン



③池のほとりで長屋の仲間たちが語らうシーン



④ヤナギを採取しようと肩車でふらふら、ドボーッ!



■ホッツケ田を外敵(カルガモ)から守れ!

■どろんこクラブで育てている稲に、いよいよ稲穂が実り始めました。9月の収穫に向けて、今度はできた稲穂を、とある外敵から守らねばなりません。それはカルガモです。数年前からホッツケ田の稲をカモが食べてしまい、ある年は全く収穫できないこともありました。そのため、防鳥ネットでホッツケ田を囲い、カルガモの侵入を防ぐ必要があり、今回も稲穂を守るために、ネットでホッツケ田全体を覆いました。少し食べられてしまったところがありましたが、ほとんど無事でした。来月の収穫で、良いお米が採れることを祈りましょう。



★古河公方公園公式アカウントを開設しました!

公園の様々な情報をアップロードしますので、是非みなさまフォローをよろしくお願いいたします。

Instagram https://www.instagram.com/koga_kubou/

Twitter https://twitter.com/kubou_park

■Instagramアカウント



■Twitterアカウント



○公園だよりは公式ホームページからもダウンロードできます。

古河公方公園

検索